

標記會社解雇社員及在社従業員ニ對スル手當及未拂給料ニ關シ
紛争中ノ状況左記ノ通りニ有之

一 事業主側

前報ノ通り社長對董役ノ意志疎通セサルヲ社長ノミ出社シ全
策中ナルヲ在社々員及従業員ニ對シ六月分未拂給料ハ去月一
日支給スル旨社長ヨリ聲明セルモ右期日ニハ金策不能ニテ為
興スルコト能ハサルヲ以テ従業員等ハ社内ニ金合シ再三社長
ニ不信ヲ唱フシ進定セルニ依リ結局社長ヨリ本月末日必ス給
興スル旨ヲ述ハ轉々手付シ説明スル處アリタリ

二 解雇社員側

解雇社員ニ對スル給興金ノ期日トシテ五千円ハ去ルホ一日文
押ノ覺書ヲ社長ヨリ手交セルモ右期日內ニ未拂不能ノ為メ調

停着タル協調會橋本考働課長ニ對シ解雇社員代表ヨリ切リニ
履行方督促シ他方社長ニ面会ヲ求メタルモ所在判明セサルニ
ヨリ各所ニ物色セル結果帝國ホテル内ニ宿泊セルコトヲ判明
シ今日深更代表ト会見シタルニ翌二十日支拂シ約シタルニ
依リ代表ハ己ハナク假定セルカ前約ニ依リ翌二十日午後三
時ニ至リ漸ク金五千圓又違約金百円ハ前記橋本考働課長ヲ通
シ給興スルヲ得タリ亦東両者ノ間ニ解決案ニ折衝セルモ未
タ具體的ニ定ラズ引續キ橋本ヲ在シテ交渉中ナリ

三 在社々員及職工ノ動靜

在社従業員ハ既報ノ通り未拂給料ノ内七月中ニ支給セルハ二
圓ニ金拾五圓給興セルノミニシ生活ノ困難甚シク次記ノ如ク
京祐サハ生スルニ至リタルカ輩ニ従業員同盟會議團ニ加盟シ
同僚休業セル山岡幸太郎等ハ在社員シ働動シ抗争力ノ拡大ヲ
計画シ別記ノ如キビラシ配布セルカ尚大部分ハ社長及董役ヲ